## 大槌駅デザイン総選挙を開催



選挙で選ばれたひょうたん島モチーフの駅デザイン



町内外から多くの人が投票に訪れた

モチ 地のにぎわい再生のシンボルとして期待 投票は町民に限らず行い (上図参照)。 が8月 ン候補の中 大槌駅のデザインを投票で決める総選 町内外の関心の高さを現す結果とな ーフとしたデザインが選ばれました ょうたん島」 3つのデザ を

### (仮称) 御社地エリア復興拠点施設愛称決定

交流の拠点 活動や町民 文化



「大槌町立図書館」 長岡倭丸さん 討委員会が、 この施設は、 たのは、 応募総数350通の中から愛称に選ば 御社地エリアに建設が進んでいる いことなどが評価されました。 「おしゃっち」。親しみやすく 「御社地ふれあいセンター (大槌学園2年) 22日に開催されました。 ,復興拠点施設の愛称検 などの用途を (大槌学園3年) つに

# 愛称は「おしゃっち」 応募総数350通

# THE WE



### 金沢地域復興協議会による東日本大震災慰霊碑の建立

8月5日(土)、金沢地区で東日本大震災の慰霊碑の除幕式が行われました。金沢地 区は、直接津波の被害は受けなかったものの、仕事等で地区外に出ていた住民や地区住 民の親族が犠牲となったほか、被災した地区から避難してきた住民の受入れ等大きな影 響があったことから、津波による犠牲者の慰霊、津波の教訓の伝承を目的として、金沢 地域復興協議会により建立されました。

町は、鎮魂の森が整備される町方以外の地域復興協議会を対象とし、慰霊施設の整備 に300万円を限度とした補助金を交付しています。事業を活用し、慰霊碑を建立した のは金沢地域復興協議会が最初となります。



建立された慰霊碑

### おおつちありがとうロックフェスティバル開催

8月6日(日)、今年で6回目を迎えるおおつち ありがとうロックフェスティバルが開催されまし た。「the OVER」「絶対的。に感謝超える。」をテー マに、総勢20組がステージを披露しました。岡 野実行委員長は、「このありフェスが、みんなで創 り上げた作品だと思っています。ありがとう!」と 感謝を熱く呼びかけました。フィナーレでは会場 は小雨となりましたが、訪れた観客は無事打ち上 げられた花火に歓声を上げました。



ノリシゲ with 大槌高校吹奏楽部

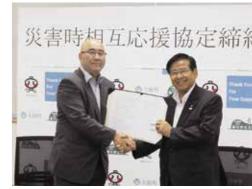


### 静岡県富士宮市と災害時相互応援協定を締結

8月8日(火)、町は静岡県富士宮市と災害時における相互応援協定を締結 しました。静岡県富士宮市は東日本大震災津波の復興応援として平成23年度 から当町に計7名の職員を派遣していただいているほか、発災直後は物資支



援や炊き出しの実施など、数々の心温まる支援 を頂いています。締結式には、富士宮市長の 須藤秀忠 (すどうひでただ) 氏が来庁しました。 この協定により、一方の自治体に災害があっ た場合、職員の派遣や物資、資機材の支援など が行われることとなります。



握手を交わす平野町長と須藤市長

### 「8月10日」みちのく潮風トレイル大槌町区間が開通

みちのく潮風トレイルとは、環境省が設定を進めている、太平洋沿岸にそっ て旅をする全長 700km を超えるトレイルコースです。8月 10日 (木)、大 槌町区間の路線設定とルートマップ作成が完了したことを記念して、ルート マップの手交式が行われました。大槌町区間は全長約 24km。環境省東北地 方環境事務所の常冨次長は、「大槌区間は様々な景観があり、距離的にとても 歩きやすいコース。住民の皆さまにはどんどん活用してほしい。」と話しました。 トレイルのルートマップは、環境省に問い合わせ、郵送で取り寄せることがで きます。



環境省の常冨次長からマップが手渡された

広報おおつち 2017.9 OTSUCHI TOWN | 2